

# 令和5年度第2回千葉地域医療構想調整会議 開催結果

1 日 時 令和5年11月6日(月) 午後7時から午後7時20分まで

2 開催方式 オンライン

3 出席者 委員 28名中23名出席(うち2名代理出席)

齋藤会長、大濱委員、玉井委員、斉藤(浩)委員、柴田委員、日向委員、中村(達)委員、寺口委員、杉崎委員、飯島委員、斉藤(俊)委員、片倉委員(代理)、福田委員、鈴木委員、森嶋委員、宮田委員、中島委員、六角委員、吉岡委員、萱野委員、平山委員、今泉委員(代理)、中田委員

市内病院・有床診療所 13医療機関出席

## 4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 医療整備課長あいさつ
- (3) 議事 医療機関毎の具体的対応方針について
- (4) 報告事項
  - ・ 令和4年度病床機能報告の結果について
  - ・ 次回調整会議の議題等について

## 5 議事概要

- ・ 医療機関毎の具体的対応方針について  
資料1により医療整備課地域医療構想推進室から説明。  
意見・質問等なし。

## 6 報告事項概要

- (1) 令和4年度病床機能報告の結果について  
資料2により医療整備課地域医療構想推進室から説明(互いに関連するため、議事と併せて説明)。  
意見・質問等なし。
- (2) 次回調整会議の議題等について  
資料3により医療整備課地域医療構想推進室から説明。  
意見・質問等なし。

## 7 地域医療構想アドバイザーのコメント

- ・ 本日検討された議題は、今後大きく変わる時期に差し掛かっていると思う。特に、高度急性期、救急に関して搬送数が増加したり、対応しなければならぬ患者が重症化したりといった問題が顕在化している。今後、最新のデータに基づいて議論していくことが必要。
- ・ 高度急性期、急性期のあり方についても、しっかりとした区別を進めていくとともに、病床機能ごとの連携をいかに円滑に進めていくかについても、当会議で取り上げていく必要がある。
- ・ 次回、非稼働病床について報告がなされるが、なぜ稼働しないのか、という課題をしっかりと解決していくという姿勢が重要。
- ・ 本日、具体的対応方針について変更報告があったが、小さな変更であっても報告し、地域として協議していくことが必要だと思う。今後も、このような姿勢を続けてほしい。

## 8 閉会